

食品等の検査及び違反等の状況

①監視・指導の際の収去検査

表1 収去検査実施状況(乳を除く)

	検体数	不 検 体 数	不 良 理 由 (延 数)						
			大腸菌 群	異 物	添加物使 用基準	法定外 添加物	残留農薬 基準	抗菌性 物質	そ の 他
魚 介 類	93								
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食 品	3							
	凍結直前に加熱され た加熱後摂取冷凍食	14	1						※6 1
	凍結直前未加熱の 加熱後摂取冷凍食	23							
	生食用冷凍鮮魚介 類								
魚介類加工品(かん詰・び ん詰を除く。)	86								
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く。)	71	3						※7 3	
乳 製 品	20								
乳類加工品(アイスクリー ム類を除き、マーガリンを	14								
アイスクリーム類・氷菓	20								
穀類及びその加工品(か ん詰・びん詰を除く。)	62	1						※8 1	
野菜類・果物及びその加 工品(かん詰・びん詰を	259	3			※5 1			※9 3	
菓 子 類	128	10	4					※10 6	
清 涼 飲 料 水	11								
酒 精 飲 料	1								
氷 雪									
水(市場内いけすの水)	38								
かん詰・びん詰食品	27								
そ の 他 の 食 品	4								
添加物及びその製剤									
器具及び容器包装	8								
お も ち ゃ									
計	882	18	4	0	1	0	0	0	14

※5 漬物:保存料使用基準超過

※6 冷凍食品:細菌数超過

※7 弁当・そうざい:E.coli陽性2件,黄色ブドウ球菌陽性1件(衛生規範)

※8 弁当・そうざい:黄色ブドウ球菌検出1件(衛生規範)

※9 弁当・そうざい:細菌数超過1件, E.coli陽性1件(衛生規範), 漬物:表示にない着色料の検出1件

※10 洋生菓子:細菌数超過5件,黄色ブドウ球菌検出1件(衛生規範)

表2 乳の収去検査状況

	乳及び乳製品の成分規格の定めのある事項に関する検査									放射性物質検査	
	試験した 収去検体数	不適検体数	不適理由								試験した 収去検体数 (再掲)
			無脂乳 固形分	乳脂肪	比重	酸度	細菌数	大腸 菌群	抗生 物質		
生 乳	339	0									
牛 乳	27	0								12(全て基準値 未満)	
低脂肪牛乳	0	0									
加工 乳	乳脂肪分3%以上	0	0								
	乳脂肪分3%未満	0	0								
その他の乳	0	0									
計	366 ^{※4}	0								12	

表3

ア 動物用医薬品検査結果(19検体)

	検体名	検体数	項目数	不適検体数
宇都 宮市 内産	鶏卵	4	27	0
	鮎	5	27	0
	はちみつ	4	6	0
輸 入	輸入牛肉(米国産, オーストラリア産)	2	28	0
	輸入豚肉(カナダ産, スペイン産)	3	28	0
	輸入鶏肉(ブラジル産)	1	29	0

イ 残留農薬検査結果(39検体)

検体名	検体数 (不適検体数)	項目数	備考 [検出値(基準) 単位ppm]	
宇都宮市内産	アスパラガス	6(0)	300	
	日本なし	6(0)	308	クレソキシムメチル0.031(5以下)
				クレソキシムメチル0.031(5以下)
				クレソキシムメチル0.060(5以下) クロチアニジン0.010(1以下)
				クレソキシムメチル0.059(5以下)
				クレソキシムメチル0.084(5以下) シプロジニル0.0063(5以下) フェンピロキシメート0.018(1以下)
				クレソキシムメチル0.052(5以下) クロチアニジン0.0079(1以下)
	にら	6(0)	292	アセタミプリド0.21(5以下) クレソキシムメチル0.21(25以下) トルクロホスメチル1.1(2以下)
				クレソキシムメチル1.5(25以下) リニューロン0.029(0.2以下) クロチアニジン0.0065(15以下) スピノサド0.24(5以下)
クレソキシムメチル2.2(25以下) フルジオキソニル0.16(10以下) シペルメトリン0.63(6以下) ペンディメタリン0.0057(0.05以下) テブコナゾール0.018(10以下)				
アセタミプリド0.24(5以下) フルジオキソニル0.13(10以下) クレソキシムメチル0.94(25以下) シペルメトリン0.077(6以下)				
クレソキシムメチル0.010(25以下) シペルメトリン0.0077(6以下) ペンディメタリン0.010(0.05以下)				
クロチアニジン0.0056(15以下)				
いちご	5(0)	310		
トマト	6(0)	304	アセタミプリド0.039(2以下) ボスカリド0.069(5以下) プロフェジン0.015(1以下) フルジオキソニル0.0083(5以下)	
			アゾキシストロピン0.0076(3以下) ボスカリド0.11(5以下)	
			ボスカリド0.012(5以下)	
輸入	グレープフルーツ (イスラエル産)	1(0)	312	イマザリル1.5(5以下) チアベンダゾール0.65(10以下) イミダクロプリド0.046(0.7以下) プリメタニル0.97(10以下) クロルピリホス0.20(1以下)
	レモン (米国産)	1(0)	312	アゾキシストロピン0.69(10以下) ピリプロキシフェン0.015(0.5以下) イマザリル3.6(5以下) フルジオキソニル1.5(10以下) チアベンダゾール1.8(10以下)
	オレンジ(米国産)	1(0)	312	イマザリル1.0(5以下) チアベンダゾール0.84(10以下)
	にんにく(中国産)	1(0)	298	

ウ 魚介類中の総水銀及び有機スズ化合物の検査結果(18検体)

(単位:ppm)

検体名	総水銀 検出値	ジブチルス ズ(DBT)	トリブチルス ズ(TBTO)	トリフェニルス ズ(TPT)	漁獲海域
ブリ	0.17	N.D.	N.D.	N.D.	三重県(尾鷲港)
本マス	0.067	N.D.	N.D.	N.D.	青森県(下北半島)
カマス	0.25	N.D.	N.D.	N.D.	長崎県(長崎港)
サバ	0.16	N.D.	N.D.	N.D.	三重県(浦村港)
ホーボー	0.075	N.D.	N.D.	N.D.	愛知県(伊良湖)
マコガレイ	0.027	N.D.	N.D.	N.D.	福島県(相馬)
黒ソイ	0.16	N.D.	N.D.	N.D.	新潟県(佐渡)
あじ	0.050	N.D.	N.D.	N.D.	静岡県(御前崎港)
にしん	0.030	N.D.	N.D.	N.D.	北海道(根室湾)
小肌	0.010	N.D.	N.D.	N.D.	佐賀県(竹橋港)
	0.047	N.D.	N.D.	N.D.	愛知県(豊浜港)
黒メバル	0.12	N.D.	N.D.	N.D.	宮城県(石巻港)
鯛	0.082	N.D.	N.D.	N.D.	大分県(豊後水道)
黒ムツ	0.20	N.D.	N.D.	N.D.	長崎県(長崎港)
あじ	0.039	N.D.	N.D.	N.D.	高知県(高知港)
サバ	0.26	N.D.	N.D.	N.D.	静岡県(御前崎港)
スズキ	0.15	N.D.	N.D.	N.D.	千葉県(富津港)
マコガレイ	0.053	N.D.	N.D.	N.D.	青森県(下北半島)

※魚介類の水銀の暫定的規制値は総水銀の0.4ppmを越えた場合にメチル水銀を測定する。

※N.D.:検出せず

③遺伝子組換え食品の検査 (表1 収去検査実施状況の再掲)

表4

食品の種類	検体数	不適検体数	原産国
とうもろこし(コーンフラワー)	3	0	アメリカ

④アレルギー物質の検査 (表1 収去検査実施状況の再掲)

表5

ア 特定原材料(そば)

食品の種類	検体数	不適検体数
めん(生めん, ゆでめん, ギョウザの皮)	20	0

イ 特定原材料(卵)

食品の種類	検体数	不適検体数
米菓	5	0
そうざい	5	0
そうざいの素	1	0
カレー	1	0
まぜごはんのもと	1	0
フェドポアソン	1	0
ポテトチップス	2	0
スナック菓子	3	0
スープ	2	0

⑤ノロウイルスの検査（表1 収去検査実施状況の再掲）

表6

食品の種類	検体数	不適検体数
生食用かき	12	0

※原産国が記入されていない食品は、全て国産

⑥放射性物質検査(表1 収去検査実施状況の再掲)

表7

食品の種類	検体数	不適検体数
牛乳	12	0
野菜	47	0
海産魚	24	0

※基準値

基準値：放射性セシウム：牛乳 50Bq/kg, 一般食品 100Bq/kg